

Apply now
www.stadslab.eu

Deadline: 9th September 2012

MASTERCLASS

Fukuoka is re-positioning itself for the global economy of the 21st century. And Fukuoka needs input from designers.



Master Class Program Fukuoka 2011-2013

欧州都市デザイン研究(以下、Stadslab)と福岡地域戦略推進協議会(以下、FDC)は、4月に引き続き10月に、福岡を舞台に「国際実務研修」を開催いたします。福岡の将来を共に描く都市開発の実務専門家(建築家、都市プランナー、土木技術者、都市デザイナー、ランドスケープアーキテクト、交通プランナー、道路技術者など)の参加を幅広く募集します。

- 「国際実務研修」は、8日間に渡って開催されるシャレット形式の研修です。開催地である福岡で、地元の専門家や関係者との対話をしながら、国際的な専門家の指導のもとで、研修を行います。
- この研修の成果は、今後、FDCが推進する地域戦略のうち、都市再生に関連するプロジェクトの検討土台となります。



Fukuoka, 'the asian capital of architecture'

福岡は、2時間圏にソウル、上海、東京といった大都市圏を抱え、都心部からわずか数分でアクセス可能な日本有数の港湾と空港を擁しており、東アジアの中心になりえる地理的な優位性を持っています。また、市街地はコンパクトで、自然が近く、その生活の質の高さは世界的に高く評価されています。

- アクセシビリティの高さ: 博多駅からは約10分おきに新幹線が発着し、日本全国に容易にアクセス可能
- ユニークな建築物: キャナルシティ(複合商業施設)、アクロス福岡(オフィスビル)、イル・パラッツオ(ホテル)など
- 多彩な商業集積: トップブランドの旗艦店やブティックが集積する「天神」と福岡の新拠点「博多」
- アジアとの近接性: 博多港と韓国釜山を結ぶ直通フェリー
- 多様な地域文化: 地方色豊かな祭り、素晴らしい日本酒、新鮮な海の幸をはじめとした食文化など

夜には屋台が街路に賑わいを生み出し、アジアらしさを感じることができます。福岡は“日本でもっともアジア的な街”だと言えるでしょう。また、福岡には多くの著名建築家の作品が残されています。(レム・コールハース、マイケル・グレイブス、ジョン・ジャーディー、シーザー・ペリー、黒川紀章、エミリオ・アンバーツ、磯崎新、マーク・マック、クリスチャン・ド・ポルザンパルク、ピーター・アイゼンマン、アルド・ロッシなど)

Strengthening Fukuoka?

福岡は、今、都市内のいくつかの拠点をより魅力的な場所につくりかえようとしています。博多湾に面するウォーターフロントは大きな可能性を持ちながらも、有効活用されている状態とは言えません。コンパクトで歩いて楽しむことのできる都心部も大きな可能性を秘めています。福岡の関係者はバンクーバーやシンガポール、ハンブルク、アムステルダムといった街を訪れ、世界最先端の事例から魅力的な場づくりが都市を再生することを肌で感じました。そして、福岡は、今、刺激的で活気に満ちた街へと、そして持続可能なデザインのモデルケースとして、新たな一歩を踏み出そうとしています。



Theme - Urban Transportation & Mobility

今回の国際実務研修は、コンパクトシティであり港湾都市である「福岡」のアクセシビリティの高さに着目します。そして、自治体の財政が厳しく、不動産市場が落ち込んでいる中で、公共あるいは民間からの投資を呼び込むために何をすべきか以下の点を中心に検討していきたいと思います。

- 都市の再開発において、コネクティビティやアクセシビリティはどのように重要な役割を果たすのでしょうか。また同時に、福岡と福岡都市圏やアジアをはじめとした海外諸地域はどうか接続され、どうアクセシビリティを高めうるのでしょうか。
- 特に土地利用と交通の統合に着目することで、どのような都市戦略が創造的な人材や多様なビジネスを育み、経済成長を牽引していくのか、その答えを見出せないでしょうか。
- さらに有能な企業や人材、域外からの旅行者や転居者を魅了するためには、福岡にどのような魅力が必要なのか、そして魅力的な都市において様々な交通インフラは、どのように公共空間のデザインに組み入れられるのでしょうか。

アムステルダム(オランダ)でLightrail.nlやRVDBのディレクターを務めるR.ヴァンデルヴァイルが今回のマスタークラスを指導します。彼は、直接の指導だけでなく、世界の都市交通とモビリティについて講演を行う予定です。

また、Lend Lease日本法人のマネージャーであるJ.メーダー氏や九州大学 人間環境学研究院 特任准教授である藍谷鋼一郎氏などによる指導も予定されています。

Connectivity and Accessibility in Fukuoka

- 福岡の都心部はふたつの競合する核に分かれている。大規模な商業地区を有する天神地区と、新幹線駅を有する博多地区との間に新しい地下鉄路線が開通すれば、ふたつの核をより競争力のあるひとつの都心部へと再構築することができるのか。
- ウォーターフロントや河川と都心部を再接続し、人の行き来を再活性化することで、閉塞的な須崎ふ頭の再開発の機運を高めることができるのだろうか。またその中で、交通結節点として、ウォーターフロントはどう再生されるべきだろうか。単に、フェリーやバスなど交通の接続を考えるだけでなく、土地利用やアクティビティと共に考えて見たい。
- 福岡の交通ネットワークを全てのレベル(地区、地域および国際的なレベル)で再考する。福岡都心部の交通結節点は決してうまく接続されているわけではなく、部分的に時代遅れの施設が立地している。福岡のコンパクトさやその他のポテンシャルを活かし交通ネットワークのや交通結節点の再編を考えてみたい。

Copyright ©2012 Fumio Hashimoto. All Rights Reserved.



Six Master Class themes to build upon

- **土地利用と交通**:都市における交通需要の性質や広がり、発生集中、そして旅客輸送や貨物輸送を支える交通インフラと交通手段などを考慮した上で、都市空間と都市交通の相互作用の検討。
キーワード:公共交通指向型開発
- **都市デザインとプレイスメイキング**:都市の構造や、土地利用のパタン、公共空間や建築のデザインなどにおいて空間の質を高め、かつ経済効果が得られるような土地利用や都市デザインの検討
キーワード:交通インフラと公共空間/公共領域
- **交通ネットワークの計画とデザイン**:
動的な旅客需要や貨物輸送需要を支え、長期間に渡り運用される交通インフラの検討や各交通手段の施設配置とネットワークの質を高めたトランジットシティのコンセプトの検討(バイクシティやウォークアブルシティなど)。
キーワード:公共交通ネットワークのデザイン
- **環境への影響**:効率的な水資源やエネルギーの供給、経済効率、自然的土地利用の保全などに対応する持続可能な開発の検討やカーボンフットプリントやミチゲーションを考慮した交通ネットワークの検討。
- **ユーザー要件**:ユーザーフレンドリーな効果的な情報提供方法の検討
- **技術的課題**:スマートインテリジェント交通輸送システムのニーズを含んだ、関連するすべての輸送技術の精緻化。



You'll have the chance to network with other designers and engineers and you may be able to apply for learning credits in your own country. It'll look great in your portfolio, too!!

- 日時: 2012年10月5日~12日
- 宿泊先: 鹿島本館 (福岡市博多区冷泉町3-11)
※和室2人1部屋を予定しています。また、宿泊費は参加費に含まれています。研修期間中、自宅や友人宅等での滞在が可能な場合、宿泊料金は不要です。
- 参加費: ¥99,500円(宿泊費、昼食・夕食代込み)、¥75,000円(宿泊なし)
- 言語: 英語(ワークショップ中、講義、グループワークなどはすべて英語で行われます。)
- お問い合わせ先: info@stadslab.eu (英語) / info@fukuoka-dc.jpn.com (日本語/英語).

How to Apply

ホームページ (www.stadslab.eu) からの申し込みとなります。申し込み期限は9月9日です。お申し込みいただいた後、電子メールにて審査結果をお送りいたします。参加が受理された場合は、入金方法とウェルカムパッケージの送付についてあわせてお知らせいたします。

The 8-day long charrette is bound to be a great experience

Stadslab European Urban Design Laboratory
Fontys Academy of Architecture and Urbanism
P.O. Box 90907
5000 GJ Tilburg Netherlands
T +31 40 7877 877
E: info@stadslab.eu

Fukuoka Directive Council
3F, Tenjin Meijidori Bldg.
1-15-5 Tenjin, Chuo-ku, Fukuoka
JAPAN 810-0001
T +81 92 718 3303
E: info@fukuoka-dc.jpn.com